

東三河支部

汐川干潟不法投棄物撤去作業



東三河支部（松井忠博支部長）の11月の例会は、汐川干潟クリーンアップ大作戦に参加し、不法投棄された廃棄物の撤去作業を行いました。

11月4日（日）午前9時に豊橋市杉山町地内に集合し、適正処理委員長 富田雅則氏の開会宣言後、松井支部長より開会の挨拶があり「これまで東三河支部の先輩方が地元の環境保全に貢献されてきました。今回の汐川干潟不法投棄物撤去作業も長年お手伝いをさせていただいております。本日は産廃処理のプロらしく、安全に素早く作業を遂行させていただき、地元の自然環境の保全に協力したいと思っております。」と述べました。

530運動環境協議会からは会長 匹田雅久氏、行政からは豊橋市環境部長 小木曾光彦氏、同部廃棄物対策課長 佐藤 実氏が出席されました。

その後富田適正処理委員長から当日の予定及び諸注意を受け、一斉に作業を開始しました。支部会員は堤防から舟留まりに降り、雑草が茂る場所にて、

海からの漂着ごみ、ペットボトル、アルミ缶、その他不法投棄されたごみをそれぞれに拾い集めました。回収したごみは各自豊橋市配布の袋に詰め、コンテナ車、またはフレコンバッグに入れて、午前11時に回収した不法投棄ごみは豊橋市資源化センターに向けて出発し、作業は終了しました。

今年からこれまでの経緯を踏まえ、15名の行政指導員が徹底した分別の指導を行い、処分場へスムーズに運び込むことができるよう尽力されました。

参加した会員から、海岸周辺がきれいになり撤去作業に参加して良かった、また会員の機動力の素晴らしさに改めて感動しました、との感想が聞かれました。

◆参加者 300名

東三河支部会員、530協議会、豊橋北ロータリークラブ、杉山地区区民他、豊橋市役所、中日新聞社、東愛知新聞社、ティーズ他

◆協力車両

- ・ユニック車 1台
(株) 富田組
- ・4tコンテナ車（ユニック付き） 2台
(株) 明輝クリーナー、(株) トヨジン
- ・4tコンテナ車 4台
(有) 松井工業、三州建設(株)、(株) 加藤土木解体、(有) リサイクルリング産業

◆撤去量

燃えるごみ（8m³×3車）、缶（4m³×1車）、瓶（2m³×1車）

